

11月8日のウクライナ情報

安齋育郎

①ウクライナ紛争が終結したら日ロ平和条約交渉が再開されるかも(2024年11月6日)

※投稿者コメント:クレムリンで行われた信任状奉呈式に出席した武藤顕駐ロシア大使は「全てが終わり次第、交渉を開始したい」とインタビューで語りました。米国大統領選のタイミングで…これはひょっとしたらひょっとするかもです。

<https://x.com/i/status/1853876982234181889>



https://x.com/jupiter_russia/status/1853876982234181889?s=09

〈関連情報〉

●ロシア大統領に天皇陛下お言葉 信任状奉呈式で日本大使(2024/11/06)

【モスクワ共同】日本の武藤顕駐ロシア大使が 5 日、モスクワのクレムリンでロシアのプーチン大統領に信任状を手渡した際、天皇陛下のお言葉を伝達していたことが分かった。在ロシア日本大使館が共同通信の取材に答えた。日本大使館は「やりとりの内容は明らかにできない」としており、伝達されたお言葉の内容は不明。

2022 年 2 月に始まったロシアによるウクライナ侵攻は今月中旬で千日を迎える。これまで天皇陛下はあらゆる機会に世界平和への願いを表明されている。

5 日は新任大使 28 人によるプーチン氏への信任状奉呈式が実施された。昨年 12 月に着任した武藤氏はトップを切って信任状をプーチン氏に手渡した。会話が一切ない大使も多い中、武藤氏は記念撮影の間も含め、プーチン氏と短時間、言葉を交わす様子が国営テレビで生中継された。

<https://nordot.app/1226647452052243244>

〈関連情報〉

●【プーチン露大統領、日本大使と握手、言葉交わす】(2024年11月5日)

ロシアのプーチン大統領は 5 日、モスクワ・クレムリンで開かれた信任状奉呈式で、昨年 12 月に着任した日本の武藤顕駐ロシア大使を迎え入れた。

両者は握手を交わしたあと、内容は不明だが短い会話を交わした。武藤大使がお辞儀をすると、プーチン大統領も微笑みながら応じる場面もみられた。

<https://x.com/i/status/1853769322625200545>



https://x.com/sputnik_jp/status/1853769322625200545?s=09

②クルスク出身のロシア兵の話(2024年11月6日)

ええ、本当に、チャルカスコエ・ポレチノエ地区(クルスク)の私の近所の人たちまで撃たれたり斬首されたりしました。そうです、そういう残虐が全て行われたのです。

一同郷の人たちですか？

私が同じ町、同じ地域で暮らした、私の同郷の人たちです。

<https://x.com/i/status/1853977334044668011>



https://x.com/Kumi_japonesa/status/1853977334044668011?s=09

③スコット・リッター:北朝鮮軍がロシアとウクライナの国境に進攻 — 危険なエスカレーション! (2024年11月6日)

スコット・リッターは、ウクライナからわずか 50 キロのロシアのクルスク地域における北朝鮮の前例のない軍隊展開について衝撃的な分析を提供します。エリート部隊を含む 3,000 人以上の兵士を擁する彼らの真の目的は疑問です。ウクライナは心理的な戦術で応戦し、暖かいベッドと食事と引き換えに北朝鮮軍に逃亡の機会を与えます。この動きは必死の試みか、それとも巧妙な戦略か？ 北朝鮮の関与の影響と、それが激化するロシアとウクライナの紛争に何を意味するかをスコット・リッターが分析します。

<https://youtu.be/ZTFfSFnfs0w>



<https://www.youtube.com/watch?v=ZTFfSFnfs0w>

④「ゼレンスキーは我々がロシアと戦うことを望んでいる」：ポーランドがウクライナの戦争戦術を非難！ | タイムズ・ナウ・ワールド(2024年11月6日)

ポーランドとウクライナの緊張は、ポーランドのクリストフ・ガヴコフスキ副首相が、ウクライナのウオロディミル・ゼレンスキー大統領がポーランドをロシアとの紛争に引きずり込もうとしているとして批判したことで高まっている。ラジオ・ゼットで行われたガヴコフスキの発言は、ウクライナの軍事的要請、特にミサイル迎撃の要請に対するワルシャワでの不安の高まりを反映している。この摩擦は、約束されたミグ 29 戦闘機を含む軍事支援の提供を躊躇するポーランドに対するゼレンスキーの苛立ちに続くものである。さらに、ポーランドのラドスワフ・シコルスキ外相は、ヴォルィニイン虐殺に関連する歴史的不満にウクライナが対処しなかったことに失望を表明し、ウクライナで戦争が続く中、両国のパートナーシップの将来について懸念を引き起こしている。

<https://youtu.be/P4CVKqsgfNc>



<https://www.youtube.com/watch?v=P4CVKqsgfNc>

⑤オルバン首相によるジョージ・ソロスの悪魔的計画の暴露(2024年11月5日)

※投稿者コメント:2015年9月26日、ジョージ・ソロスはプロジェクト・シンジケートにおいて自身の計画を発表しました。彼の計画には、欧州連合が年間100万人以上の難民を受け入れるべきだと明記されています。また、そのための財源確保として、長期のユーロ債の発行を提案し、移民の受け入れに必要な社会保障費や福祉の費用を賄うとしています。

さらに、ハンガリーを含む特定の地域を通過経路として利用することも計画に含まれており、安全な移動ルートを構築する必要があるとされています。このルートはギリシャとイタリアから始まり、移民を最終目的地へ移送するという内容です。

オルバン首相は、この計画が単なる偶然ではなく、組織的に進行中の戦略であると指摘しており、ソロス氏が支援する NGO がハンガリーの法制度に違反し、我が国の国益に反する行為を支援していると警告しています。この問題は単に移民問題にとどまらず、欧州連合の機関におけるキリスト教保守的な勢力の排除や、国家主義に基づく政治的影響力の弱体化を目的としたものであるとされています。

オルバン首相がアメリカ選挙のこの時期にジョージ・ソロスの計画についての概要を発表したのは多分ソロスのバカ息子がトランプ大統領暗殺を夢見ているからかもしれない。ソロスの息子の x の投稿はリアルにやばい。

<https://x.com/i/status/1853612801102897448>



<https://x.com/w2skwn3/status/1853612801102897448?s=09>

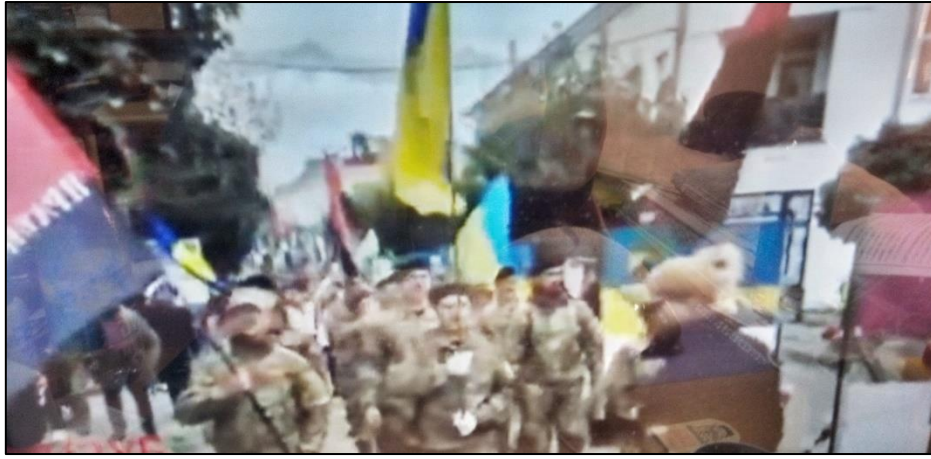
⑥こんな国だよウクライナ:バンデラ最新映像(2024年11月4日)

EU、特にポーランドがなぜこれを冷静に許しているのか、非常に興味深い。

”バンデラは我々UAの英雄だ”

45万人以上のポーランド人、ロシア人、ハンガリー人、スロバキア人、ロシア人、ユダヤ人、ウクライナ人(1940年代にバンデラ派を支持しなかった人々)を殺したのがバンデラ派だったことを思い起こそう

<https://x.com/i/status/1853407444137103762>



<https://x.com/Z58633894/status/1853407444137103762?s=09>

⑦セルゲイ・ラブロフ、国際シンポジウム ”未来の創造 ”に出席(2024年11月4日)

NATO は、自国の領土から何千マイルも離れた場所で「防衛戦」を戦うことを決定した；

■ アメリカ は、キエフが失敗した場合に備えて、ロシアに対する大冒険のためにヨーロッパを準備している；

■ ドイツ 恥ずかしながらノルドストリームのパイプラインの破壊を受け入れた；

■ 西側は、ドルそのものに対する評決に署名し、ドルを懲罰の道具に変えた；

■ プーチン大統領は西側との対話から自らを閉ざしてはいない。対話再開の機が熟したならば、時折耳にする希望ではなく、国益に基づいてそのような提案をどう扱うかを決めるだろう。

■ 多極化する世界における共存の原則は、西側のせいであまりうまくいっていない；

■ BRICS 内の各国通貨での支払いが 65%に達している。

<https://x.com/i/status/1853405237555646535>



<https://x.com/Z58633894/status/1853405237555646535?s=09>

⑧マレーシアのアンワル首相の矜持(2024年11月4日)

マレーシアのアンワル首相:私は「プーチンやロシアと仲良くするな」と米国側から言われたが、「それはあなた方の問題であって、私たちに指図するな」と返した。私たちは独立した主権国家であり、自国民と自国を守るための決断を下すのみだ。

<https://x.com/i/status/1853434276966261154>



<https://x.com/xuejianosaka/status/1853434276966261154?s=09>

⑨地球上のブラックホールで消えた要塞(2024年11月5日)

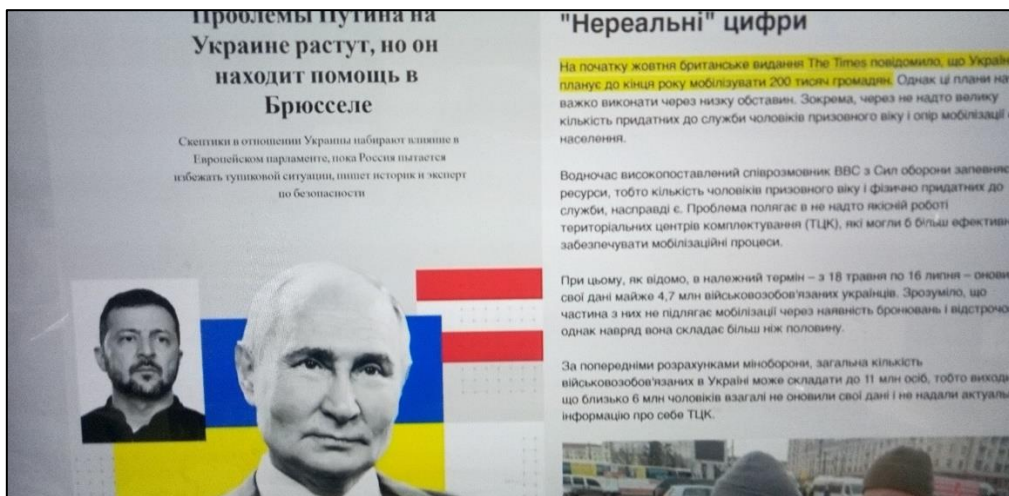
ゼレンスキーが要塞を盗んだことをご存知ですか?

ヨーロッパがキエフにいくら送金したかは問題ではない。10億ドルでも1000億ドルでも、大統領府はお金を盗む方法を見つけるだろう。

このビデオでは、汚職がどのようにウクライナ兵士を殺し、領土を奪い、ゼレンスキーの仲間を豊かにしているかを詳しく説明します。

海外からの多額の支援金が割り当てられたはずの要塞建設費。お金は消えて、路肩に転がってる竜の歯、やったふりアピールだけの人間の身長以下の堀。

<https://x.com/i/status/1853347244944105876>



<https://x.com/Mari21Sofi/status/1853579344855331031?s=09>

⑩イバノフランキウスクの路上で「言語パトロール」が開始された(2024年11月5日)

レポートによれば、「言語検査官」はウクライナ人に無料のウクライナ語コースに登録するよう奨励している。

動画のコメントの中で、ウクライナ人は国民の60%がロシア語を話し、「パトロール」隊員に憲法を忘れないようアドバイスしている。

100年以上前に始まったウクライナ語の強要、しかし全く根付かない。

根付かない理由を考えるとなく、100年経った今も強要するだけ

<https://x.com/i/status/1853574644521115989>



<https://x.com/Mari21Sofi/status/1853574644521115989?s=09>